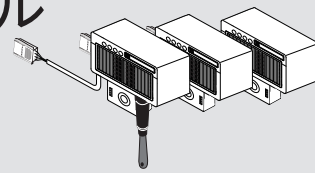


## AnyWire DB A20シリーズ ポカよけターミナル

# A227XB-KB02V□-P



一色表示灯(選択式)    ブザー    伝送ライン・ケーブル出し

このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。  
内容をお読みの上ご理解ください。

### 【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



- システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。



- システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。安定化電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。
- 高圧線、動力線との分離  
AnyWire DB A20シリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。
- コネクタ接続、端子接続
  - ・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。
  - ・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。
  - ・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。
- 機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。
- 伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとリモートユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。
- AnyWire DB A20シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

### 【特長】

- ・AnyWire DB A20シリーズに対応しています。
- ・交換式レバースイッチ、押しボタン、下方反射式スイッチ(入力) 取り出し指示の表示、ブザー音(出力)機能があります。
- ・取り出し指示の表示色は、RGBの組み合わせから1色を設定する事が可能です。
- ・φ28パイプにレイアウトできます。
- ・4芯フラットケーブルで伝送と電源供給が可能です。
- ・伝送ライン接続部は、リンクコネクタを装着したケーブルになっていますので、すぐ結線ができます。
- ・総延長伝送距離は最大200m、接続台数は最大128台となっています。

### 【型式】

#### ビット動作

1色表示灯(RGBから設定)、ブザー

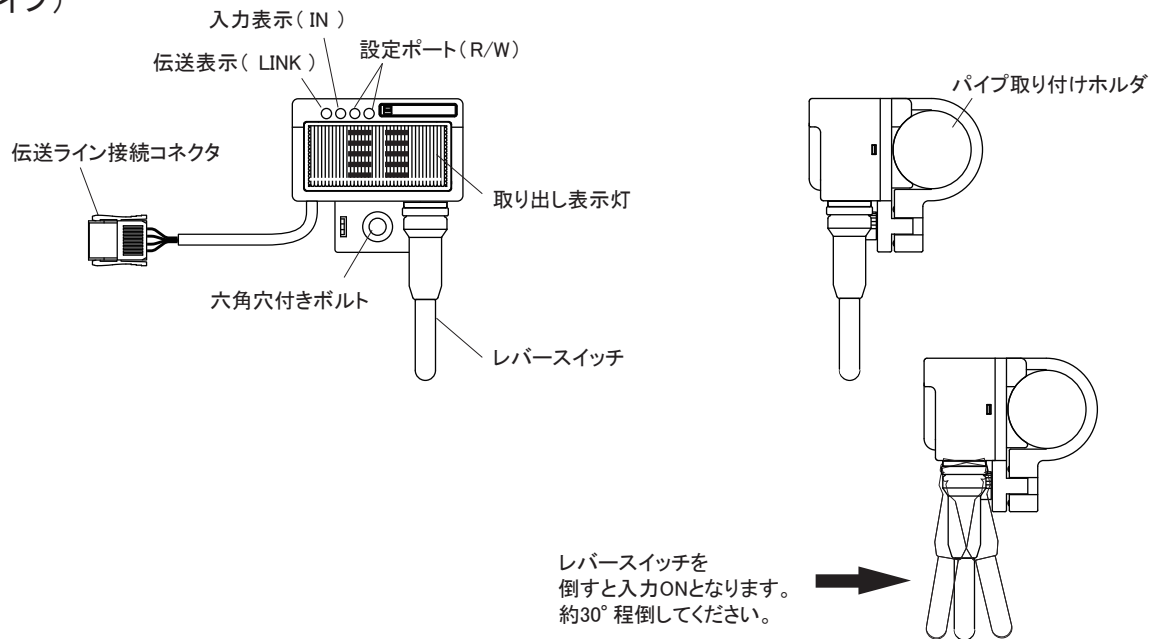
A227XB-KB02V-P	レバースイッチ
A227XB-KB02VN-P	押しボタンスイッチ
A227XB-KB02VL-P	下方反射スイッチ

### 【保証について】

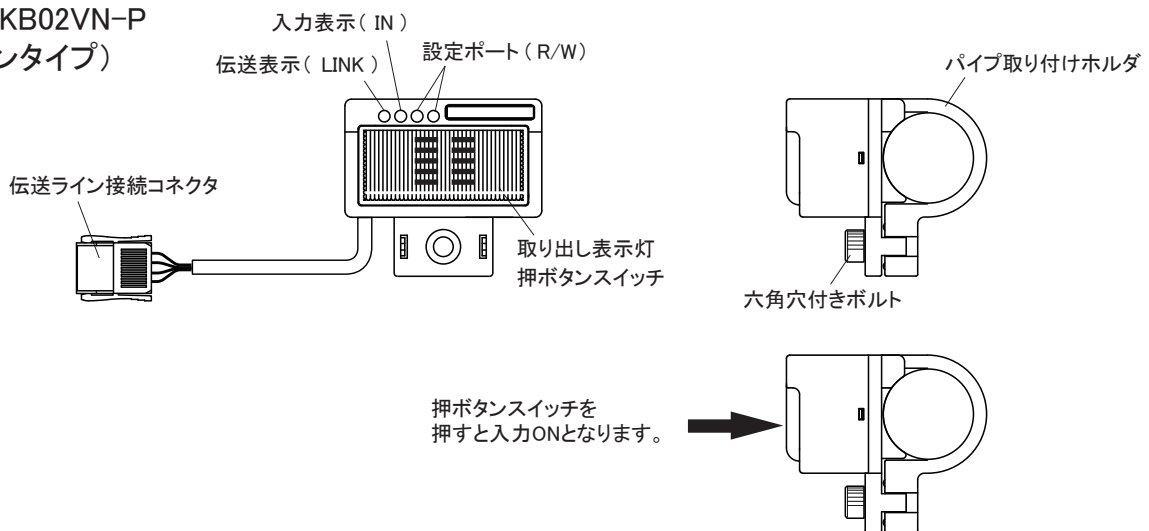
- 保証期間  
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。
- 保証範囲  
上記保証期間中に、本書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。  
ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。  
(1)需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。  
(2)故障の原因が納入品以外の事由による場合。  
(3)納入者以外の改造、または修理による場合。  
(4)その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。  
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。
- 有償修理  
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。  
また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。
- 製品仕様およびマニュアル記載事項の変更  
本書に記載している内容は、お断りなしに変更させていただきます場合があります。

## 【各部の名称】

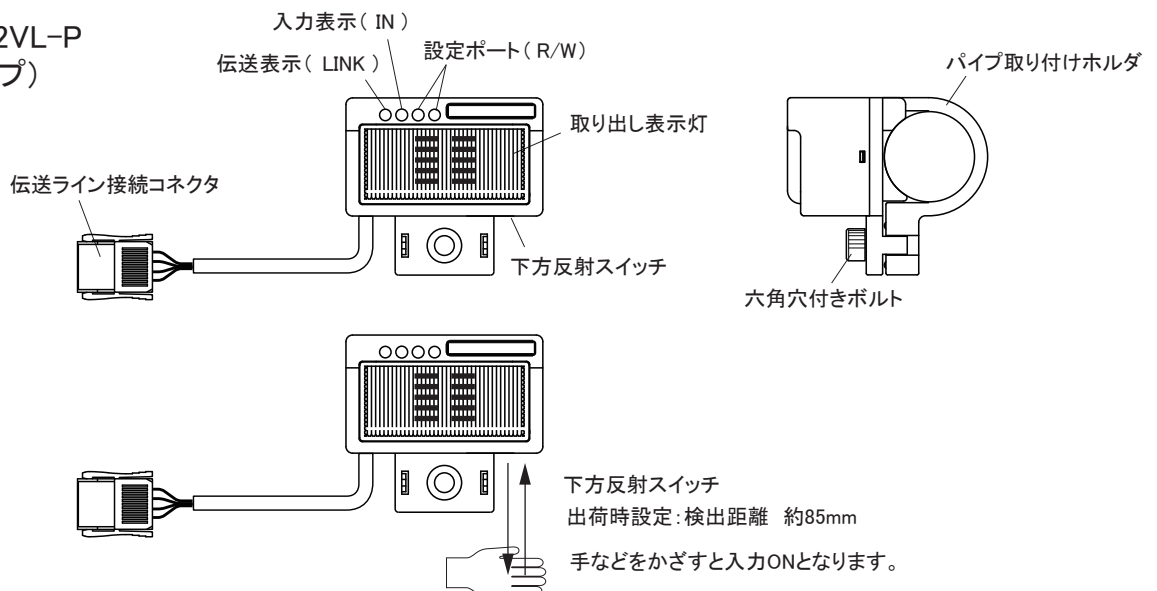
### ■ A227XB-KB02V-P (レバータイプ)



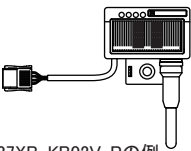
### ■ A227XB-KB02VN-P (押しボタンタイプ)



### ■ A227XB-KB02VL-P (下方反射タイプ)



## 【梱包品について】

梱包品	内容	数量
 A227XB-KB02V-Pの例	A227XB-KB02V□-P 本体	1

\*動作設定のため、アドレスライタ(ARW-03、ARW-04)が必要です。別途ご準備ください。

ARW-03(Ver.2.10以降)、ARW-04(Ver.04-1.01以降)

## 【接続方法】

### ■ポカよけターミナルの配線

○伝送ラインへの配線は、ターミナル背面に出ているコネクタ付ケーブルにて行います。

○伝送ライン幹線には、専用フラットケーブルをご使用になると便利です。

専用フラットケーブル

型式:FK4-125-100(線径1.25mm<sup>2</sup>/4芯、100m巻)

適応リンクコネクタ:LP4-WR-10P

型式:FK4-075-100(線径0.75mm<sup>2</sup>/4芯、100m巻)

適応リンクコネクタ:LP4-WH-10P

### ■配線色とリンクコネクタピン番号対応例

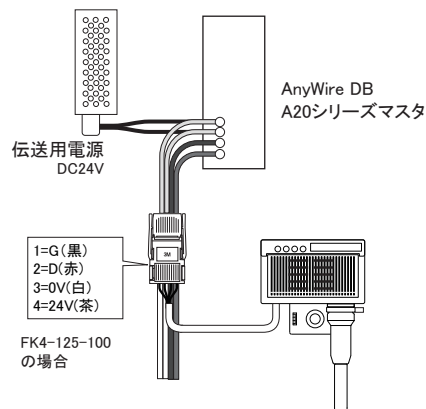
FK4-125-100	LP4-WR-10P
黒(G)	1
赤(D)	2
白(0V)	3
茶(24V)	4

FK4-075-100	LP4-WH-10P
黒(G)	1
赤(D)	2
白(0V)	3
緑(24V)	4

### [給電構成例]

下図は、実体配線図ではありません。

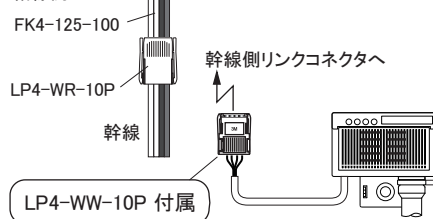
実際の配線に付きましては、ピン配列等をご確認ください。



○逆接続、短絡の無いように結線してください。

○リンクコネクタのカシメは、安定した作業品質が得られる専用工具(LP-TOOL)の使用をお奨めします。

### ●結線例



リンクコネクタは雌雄同体のコネクタです。同ピン数のコネクタ同士を結合するだけで「接続」「分岐」が簡単にできます。

### ⚠注意

接続時、ケーブルを引っ張らないでください。また、ケーブルにストレスを掛けた状態で固定しないでください。接触不良の原因となります。

リンクコネクタの圧接方向にご注意ください。誤接続は、誤動作や故障の原因となります。

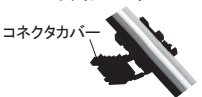
コネクタカバーのヒンジ部側が黒線となります。

リンクコネクタ圧接作業の詳細は、弊社別紙マニュアル「フラットケーブルへのリンクコネクタ圧接方法」をご覧ください。(お問い合わせは弊社営業まで)

### 端末処理時

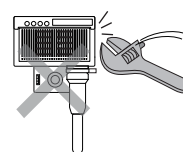


### 中間処理時

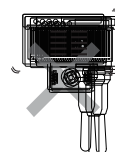


## 【設置場所について】

- ・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・保護構造ではないので、粉塵に直接晒されない場所
- ・金属層、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・湿度35～85%RH、結露しない場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
- ・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブルコントローラより離れた場所



取り出し確認スイッチに過度の力、衝撃を与えないでください。破損する場合があります。(0.49G以内)



常時振動がある場所には設置しないでください。

# 【各種設定】

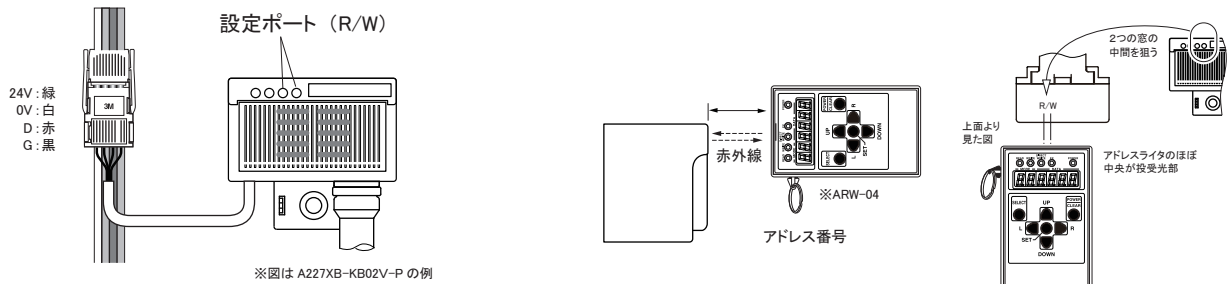
アドレス設定

パラメータ設定

## ■アドレスライタ操作の共通手順

必ず AnyWire DB A20シリーズ マスタユニットに接続して使用してください。  
操作には アドレスライタ ARW-04(Ver.04-1.00以降) ARW-03(Ver.2.10以降)  
が必要です。  
操作方法の詳細は、アドレスライタの製品説明書をご覧ください。

1. ターミナルをAnyWire DB A20シリーズ マスタユニットに接続します。  
伝送信号(D/G)と電源(24V/0V)を供給した状態でアドレスライタにて設定を行ってください。



2. 設定は、全てのターミナルに対し必要です。  
本体の設定ポートにアドレスライタを向けて設定します。  
(設定ポートに投受光部をなるべく近づけてください。)

### 注意

アドレス設定値は重複しないようにしてください。  
伝送障害の原因となります。

## アドレス設定

アドレス番号は、そのターミナルへ伝送フレームの何番目から占有させるかの先頭番号を設定するものです。  
"0~511"の範囲でアドレス番号を設定します。



ターミナル出荷時、非設定を示すアドレス番号「512」を設定しています。  
アドレス番号設定値が「512」の場合、ターミナルは、入出力動作を行いません。  
必ずアドレス番号設定値を「0~511」の範囲内に設定してから使用してください。

・このターミナルは入力、出力ともに同じアドレス番号となり、入力1~2点(1+n+128オフセット)、出力8~20点を占有します。

※例: アラームをアドレス番号(n)+128オフセットに出力するモードの場合、設定できる最大アドレス番号は「384」

・ターミナルに書き込んだアドレス番号を読み出す場合も、アドレスライタをご使用ください。

\* アドレス番号設定の操作方法の詳細は、アドレスライタの製品説明書をご覧ください。

## パラメータ設定

\* パラメータ設定の操作方法の詳細は、アドレスライタの製品説明書をご覧ください。

## 【表示色の設定】

表示色は、7色から選択できます。

・選択色: 緑、赤、青、黄<sup>注)</sup>、空色、紫、白

各色の設定は、アドレスライタのパラメータ設定機能で行います。

・アドレスライタ (ARW-04、03) : パラメータ01

パラメータ変数	表示色
0000	緑
0001	赤
0002	青
0003	黄 <sup>注)</sup>
0004	空色
0005	紫
0006	白

出荷時: 0000

※7以上の数値は書き込まないでください。

注) 実際の色は楢に近くなります

## 【ブザー音ON/OFFの設定】

出力時とエラー時のブザー音動作を設定します。  
エラー時とは、表示灯が消灯中に入力がONになった時です。

・アドレスライタ (ARW-04、03) : パラメータ02

パラメータ変数	出力時	エラー時
0000	ON	ON
0001	OFF	ON
0002※	OFF	ON
0003	ON	OFF
0004	OFF	OFF

(ON/OFF、あり/なし)

※ 正しく入力かONになった時、1回だけブザーON  
(0.5s / 1kHz 固定)

出荷時: 0000

## 【ブザー音周期の設定】

出力時ブザー音のON⇄OFF周期の設定します。

・アドレスライタ (ARW-04、03) : パラメータ03

単位: 秒(S)

パラメータ変数	ON時間	OFF時間
0000	0.5	0.5
0001	0.1	0.1
0002	0.2	0.2
0003	1.0	1.0
0004	連続	

出荷時: 0000

## 【下方反射スイッチの感度設定】

下方反射スイッチの場合、設置環境の影響により不要な反射を検知してしまう可能性があります。  
この場合は、感度設定を行ってください。

・アドレスライタ (ARW-04、03) : パラメータ04

出荷時は、ARW-04、ARW-03: パラメータ07 (変数3) に設定されており、  
下方約85mm以内で反応します。

最大感度にすると、約140mmまでとなります。

パラメータ変数	感度
0000	約45mm
0001	
0002	
0003	約85mm
0004	
0005	
0006	
0007	約140mm

出荷時: 0003

## 【エラー音周波数の設定】

エラー時表示灯、ブザー音の周期の設定します。

・アドレスライタ (ARW-04、03) : パラメータ05

パラメータ変数	周波数
0000	300Hz
0001	400Hz
0002	500Hz
0003	600Hz
0004	700Hz
0005	800Hz
0006	900Hz
0007	1kHz

出荷時: 0000

## 【エラー時表示灯、ブザー音周期の設定】

エラー時表示灯、ブザー音のON⇄OFF周期の設定します。  
(表示色は赤固定)

・アドレスライタ (ARW-04、03) : パラメータ06

単位: 秒(S)

パラメータ変数	ON時間	OFF時間
0000	0.5	0.5
0001	0.1	0.1
0002	0.2	0.2
0003	0.3	0.3
0004	0.4	0.4
0005	0.5	0.2
0006	1.0	0.5
0007	連続	

出荷時: 0000

# 【データ構成】

## ■データ構成

このターミナルは出力時のブザー音動作を、パラメータ02の設定により変更できます。(P5参照)

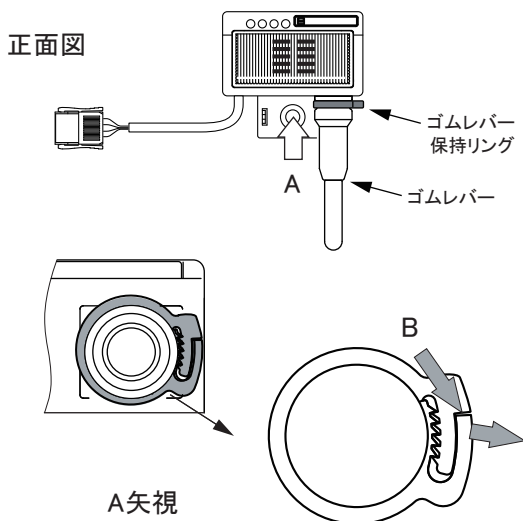
	データ構成 (bit)
アドレスオフセット	0
IN	押しボタンスイッチ
OUT	表示灯 (+ ブザー)

## 【A227XB-KB02V-Pレバー交換方法】

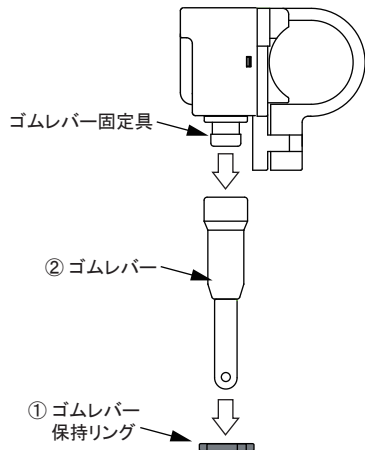
A227XB-KB02V-P は、レバーが交換できます。

### ■ゴムレバーの取り外し

- (1) ゴムレバー保持リングの黒印部分をB方向に押し、ストッパ嵌合を解除してリングを緩めます。

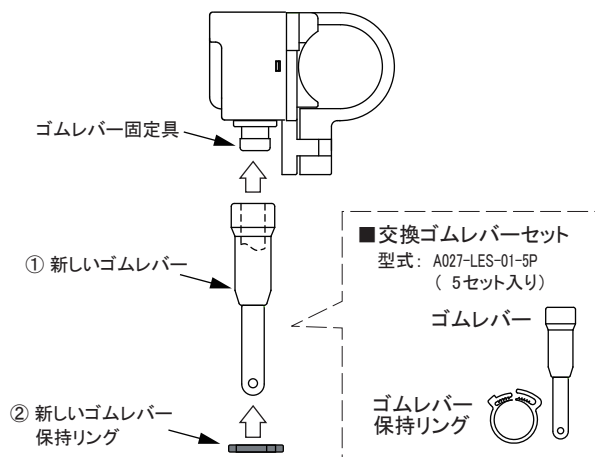


- (2) ①、②の順にゴムレバー固定具からゴムレバーを外します。

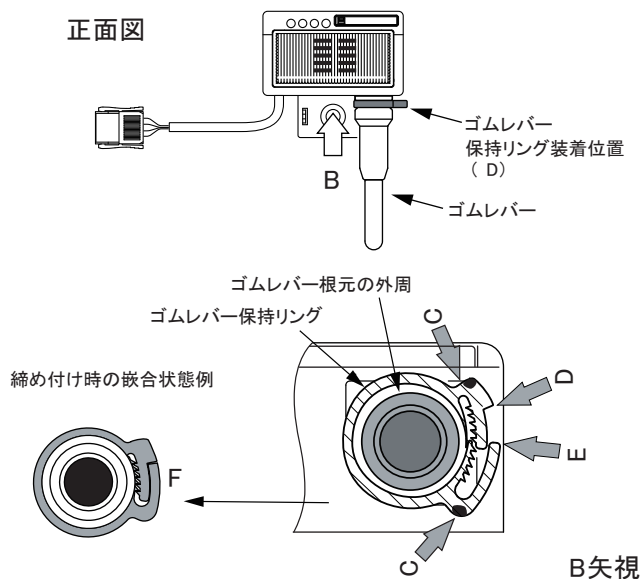


### ■ゴムレバーの取り付け

- (1) ゴムレバー固定具へ新しいゴムレバーを根元までしっかり押し込み、ゴムレバー保持リングをレバーに通します。保持リングは新しい物を使用してください。



- (2) ゴムレバー保持リングを正面図の(D)位置(ゴムレバー根元)に装着します。装着は、プライヤ等で黒印部分をC方向に押しストッパの爪をDとEが当たるまで嵌合させ(F参照)、ゴムレバー根元の外周を絞めます。締め込み後、レバーを引っ張り固定されている事を確認してください。

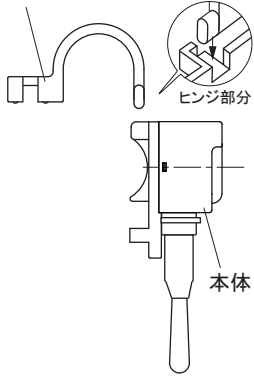


## 【パイプへの取り付け方法】

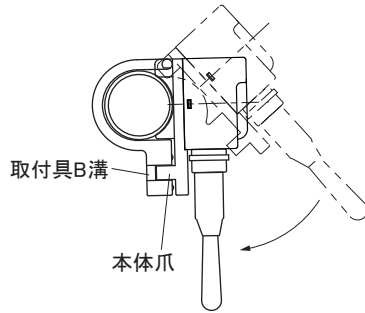
パイプへの取り付けは、A227XB-KB02V-P、A227XB-KB02VN-P、A227XB-KB02VL-Pとも共通です。

本体ヒンジ部に取付具Bのボスを掛けます。

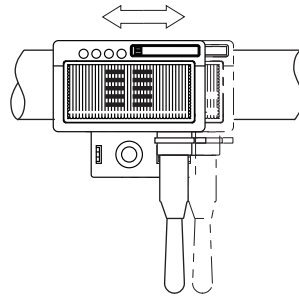
取付具B



取付具Bをパイプに掛け、本体を引き寄せて合体させます。本体爪が取付具Bの溝に挟まると、仮固定状態となります。

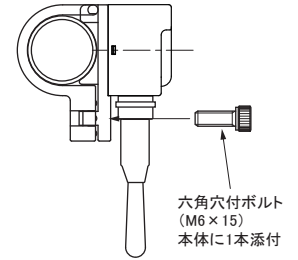


本体をスライドして位置を調整してください。



位置決定後、添付のボルトで本固定してください。

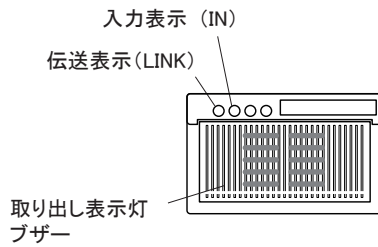
M6ボルト締め付けトルク: 1.5~2N・m



※図はA227XB-KB02V-Pの例

## 【モニタ表示】

- ・本機にはモニタ機能があります。
- ・動作表示灯は右表のように、システム状態の表示を行いません。
- ・正常表示以外の場合は直ちに電源を切り、その原因を取り除いてから、安全を確認の上、再投入してください。



表示LED	表示状態	モニタ内容
伝送表示 (LINK) (緑)	点滅	伝送信号受信
	消灯	伝送ライン異常 電源断 伝送速度設定不一致
取り出し表示灯+ブザー (設定色)	点灯	表示指示
	消灯	表示指示なし
レバースイッチ 押しボタンスイッチ 下方反射スイッチ	点灯	確認入力ON
	消灯	確認入力OFF
入力表示 (IN) (橙)	消灯	確認入力OFF

### ・伝送異常検出時のデータ状態

- AnyWire マスタの入力データ : 異常発生直前のデータ状態に係わらずOFFとなります。  
また、異常状態中にA227XB-KB02V□-P入力をONしても、マスタ側入力データはOFFのままとなります。
- A227XB-KB02V□-Pの出力データ : 異常発生直前のデータ状態に係わらずOFFします。

【パラメータと設定項目】

パラメータ番号	対応項目	項目内容	パラメータ変数	
01	表示色	表示点灯時の色を設定します  出荷時:0000	0000	緑
			0001	赤
			0002	青
			0003	黄
			0004	空色
			0005	紫
			0006	白
02	ブザー音ON/OFF	出力時動作/エラー時動作を設定します  ※エラー時とは表示灯が消灯で入力がONになった時  出荷時:0000	0000	出力時 ON/ エラー時 ON
			0001	出力時 OFF/ エラー時 ON
			0002	出力時 OFF/ エラー時 ON + OKの時 1回 ON (0.5s/1kHz 固定)
			0003	出力時 ON/ エラー時 OFF
			0004	出力時 OFF/ エラー時 OFF
03	ブザー音周期	ブザー音ON/OFFの周期を設定します (周波数は1kHz固定)  出荷時:0000	0000	0.5:0.5
			0001	0.1:0.1
			0002	0.2:0.2
			0003	1.0:1.0
			0004	連続
04	感度	下方反射の感度を設定します 8段階の設定ができます  ※A227XB-KB02VL-P 下方反射タイプのみ使用  出荷時:0003	0000	約45mm
			0001	
			0002	
			0003	約85mm
			0004	
			0005	
			0006	↓
0007	約140mm			
05	エラー音周波数	エラー音の周波数を設定します  出荷時:0000	0000	300Hz
			0001	400Hz
			0002	500Hz
			0003	600Hz
			0004	700Hz
			0005	800Hz
			0006	900Hz
			0007	1kHz
06	エラー時表示灯 ブザー音の周期	表示灯、ブザー音 ON/OFFの周期を設定します (表示色は赤固定)  出荷時:0000	0000	0.5:0.5
			0001	0.1:0.1
			0002	0.2:0.2
			0003	0.3:0.3
			0004	0.4:0.4
			0005	0.5:0.2
			0006	1.0:0.5
			0007	連続
07	予備			
08	予備			
09	予備			
10	予備			
11	予備			
12	予備			
13	予備			
14	予備			
15	予備			
16	予備			
17	予備			
18	予備			
19	予備			



# 【仕様】

## ■一般仕様

使用電源電圧	DC24V +15%~-10% (DC21.6~27.6V) リップル0.5Vp-p以下
使用周囲温度	0~+55°C
使用周囲湿度	35~85%RH 結露なきこと
保存温度	-25~+70°C
雰囲気	腐食性ガスがないこと
使用標高	0~2000m (標高0mでの大気圧以上に加圧した環境下で保存、使用不可)
汚染度	2以下

## ■個別仕様

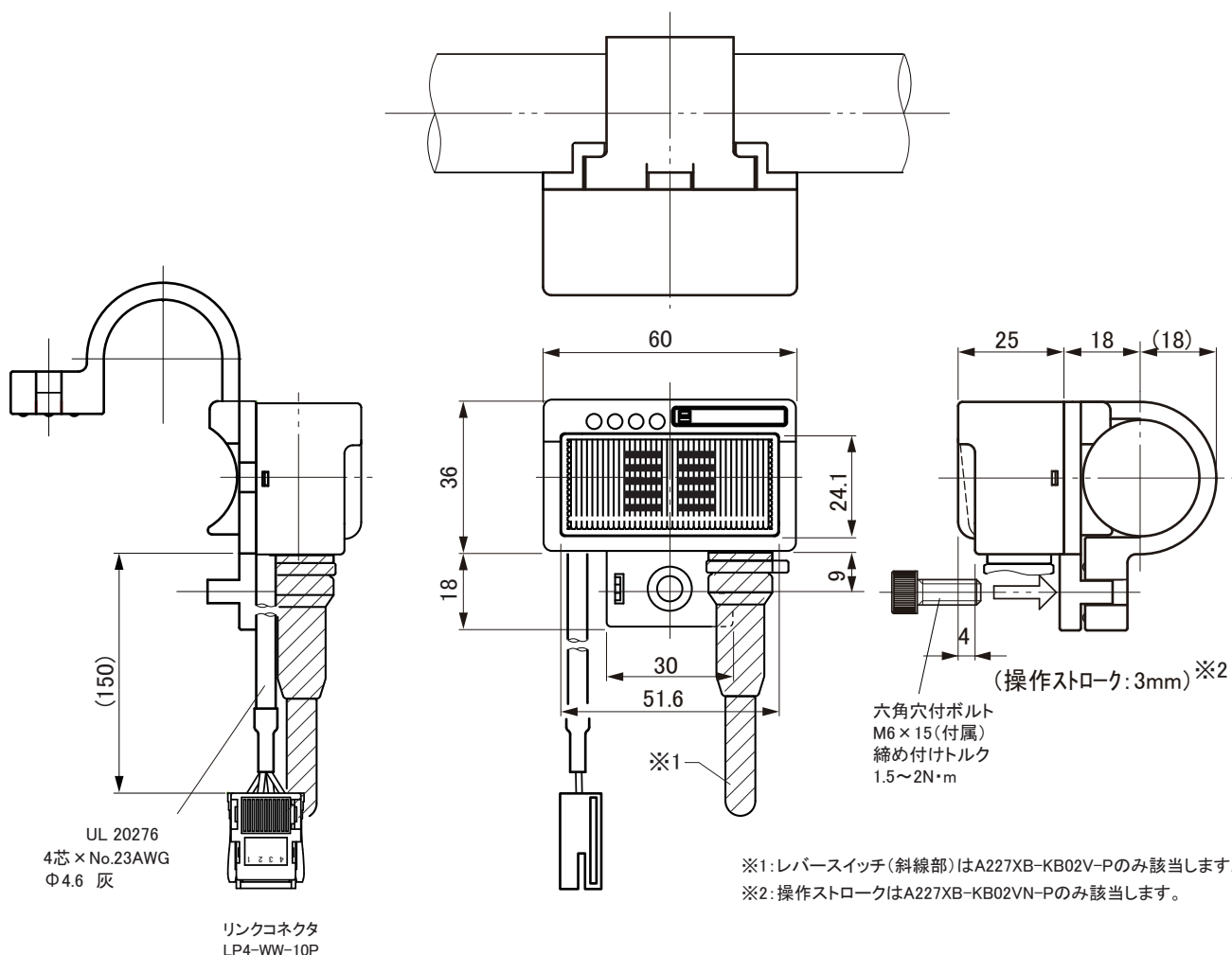
占有データ数	入力 1点、出力 1点
消費電流	待機時 : 5.2 mA
	表示部ON時 : 12 mA
質量	A227XB-KB02V-P : 72 g
	A227XB-KB02VN-P : 65 g
	A227XB-KB02VL-P : 65 g

## ■伝送仕様

伝送方式	全2重トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット同期方式
伝送手順	AnyWire DB A20プロトコル
接続形態	バス形式(マルチドロップ、T分岐、スター、ツリー)
RAS機能	分岐断線検出、伝送ライン短絡検出
接続点数	最大1024点(IN512点+OUT512点)
接続台数	最大128台

# 【外形寸法図】

単位:mm



## 【中国版RoHS指令】

的产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 [Cr(VI)]	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
安装基板	×	○	○	○	○	○
框架	○	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T11364 的规定编制。  
○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。  
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。



基于中国标准法的参考规格：GB/T15969.2

## 【連絡先】

 株式会社エニワイヤ

本社：〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1  
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所：西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所  
<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口：

■ テクニカル サポートダイヤル

受付時間 9:00~17:00(土日祝、当社休日を除く)

**075-952-8077**

■ メールでのお問い合わせ [info@anywire.jp](mailto:info@anywire.jp)